

公益社団法人日本鑄造工学会
技術講習会（関西支部 第17回 鑄造セミナー）

「【温故知新】古代の鑄造技術を知る」

（公社）日本鑄造工学会 企画委員会

（公社）日本鑄造工学会 関西支部 支部長 金本 範彦

鑄造技術の歴史は古く、紀元前から始まったとされ、日本でも銅鐸や仏像などの製造に使われてきました。現代でも自動車のシリンダーブロックや機械部品の製造技術として、さまざまな業界で活用されていますが、溶けた金属を型に流し込んで作る基本的な工程は変わりません。

今回のセミナーでは、古代の銅鐸や青銅器の鑄造技術の歴史・変遷に焦点を当て、過去の鑄造技術を知ること、現在の鑄造技術の変わりようや新たな学びにつなげていただければと思い企画いたしました。是非多数の現場技術者・生産技術担当者・経営者の方々のご参加をお待ちしております。

日 時：令和6年3月1日（金） 13:30~16:35

場 所：兵庫県立工業技術センター 研究本館2階 セミナー室 + Zoom【ハイブリッド開催】
（兵庫県神戸市須磨区行平町3-1-12）

JR 鷹取駅下車、西へ徒歩7分（もしくは須磨海浜公園駅下車、東へ徒歩9分）

参加費：会員 2,000 円、学生 無料、関西支部賛助会 各社1名無料、非会員 9,000 円

（会場参加の方は当日に受付にてお支払い願います）

（オンライン参加の方は振込をお願いいたします）

定 員：会場50名（先着順、当日の参加受付は実施いたしません）（Zoomは無制限です）

申し込み：①氏名、②勤務先（所属先）、③所属（所属部課）、④所属先もしくは概要集郵送先の住所（郵便番号含む）、⑤電話番号、⑥e-mail アドレス、⑦会員資格、⑧参加方法（会場・Web）を明記して下記申込先（関西支部事務局）あて にEメールでお申し込みください。
オンライン参加の場合は概要集郵送先住所を明記して下記までお申込み下さい。

申込先：関西支部Eメール：jfs-kansai@jfs-osaka.jp

【参考】日本鑄造工学会関西支部ホームページ URL：<http://jfs-kansai.jp/>

申込締切：令和6年2月15日（木）

振込先：三菱UFJ銀行 中之島支店 普通 0057153 シヤダソホクジンホチユヅウカガクカイ
（振込手数料はご負担いただきますようお願いいたします。振込期限2月21日）

その他：テキストは印刷して申込者へ郵送いたします。

また、Zoomへの入室方法は、2月27日までに申込者の e-mail アドレスあてにご案内いたします。ご案内が届かない場合は、関西支部事務局にお問い合わせ願います。

〈プログラム〉

- 13:30~13:35 開会の挨拶 (公社)日本鑄造工学会関西支部長 金本 範彦
- 13:35~14:15 【近畿地域における弥生時代青銅器鑄造技術】
茨木市立文化財資料館 清水 邦彦
- 14:15~14:55 【北部九州における弥生時代青銅器鑄造技術】
春日市奴国の丘歴史資料館 井上 義也
- 14:55~15:10 休憩
- 15:10~15:50 【中国古代における青銅器鑄造技術】
奈良文化財研究所 丹羽 崇史
- 15:50~16:30 【銅鐸の鑄造実験】
(有)和銅寛 小泉 裕司
- 16:30~16:35 閉会の挨拶 (公社)日本鑄造工学会関西副支部長 浅野 和典

[会場案内図]

